

借金・しがらみ・先送り

もう 保たない!

田中ゆきひろ

③ 冷や汗

21日(木)の建設常任委員会で部長報告が数件ありました。その中に3・3・10号放射7号線と3・3・11号放射7号線のことがありました。これはあの保谷・朝霞線に係る道路なので、総工費や市の負担の程度を質問したのですが、「算定していません」という答弁だったので驚きました。9月議会の一般質問で資料を出してもらおうことしましょう。大型事業が見直されている中で、新座市だけは「東久留米志木線」「保谷朝霞線」「放射7号線」そして「新座駅北口区画整理」と続きます。700億を超える借金がどうなっていくのか…考えるだけで冷や汗が出てきます。

③ 放射7号と保谷・朝霞線

3・3・10号放射7号線と3・3・11号放射7号線という道路は栗原と新堀を通る道路です。練馬区の北園交差点から西東京市・新座市・東久留米市・新座市・清瀬市・所沢市と走っていく都市計画道路で、東京都部分は既に施行に入っています。関越や外環と接続し、調布・保谷線と交差する放射7号ですが、東京都施行分は100%東京都負担(半分は国庫負担)ですが、埼玉県負担分は五分の一が新座市負担。裕福な都と貧乏な県の格差がここにも出ています。一方の保谷・朝霞線は調布・保谷線の「受け皿」として、どうしても必要だと市長は説明しています。しかし、調布・保谷線の「受け皿」は放射7号であって、保谷・朝霞線ではない。というのが正しい見方だと思います。五分の一負担だけでも酷い負担率ですが、「いなげや」から道場までは新座市だけの負担です。そして「いなげや」から栗原の交差点までの県道は市道に払い下げになるので話になりません。20M道路でも反対する理由がそこにもあります。



須田市長(右)と保谷 朝霞線について議論する

たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。1954年、東京都新宿区生まれ。西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、朝日新聞の「今学校で!」を読み、教師になることを決意する。1977年から五中・六中・二中で子ども達と一緒に生きる。授業に、クラスに、そしてテニスに燃えた21年間だった。2000年2月、市議会議員選挙で9768円で戦い975票で落選。2004年2月の選挙でも、お金をかけずに戦い1272票で初当選。2008年も同様に、1433票で当選。2期目に入る。どの政党にも、どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言をし続けている。現在は建設常任委員会に所属。無駄な道路、箱物に反対しながら、公共施設の改修などを訴えている。また議会を離れたところでは「たかやん塾」で小中学生・高校生と共に歩み、石神小と六中では障がい児のボランティア活動に燃えている。黒目川川づくり懇談会「代表。自然護岸を目指す。石神3丁目在住。趣味はテニス・サッカー・囲碁・将棋・読書・音楽。小野伸二・クルム伊達公子・羽生義治・コブクロのファン

詳しくは [たかやんの応援団](#) で [検索](#)

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106